



進級おめでとうございます！気持ちも新たに！

2年生から6年生は、進級し、新しい学級でこの1年間を過ごします。学級の仲間、学級担任、教室が変わり、気持ちも新たに頑張っていこうとしている子どもたちの様子が、初日の短い時間ではありましたが伝わりました。始業式でも、6年生

の代表が、最高学年としての抱負を述べ、その中に学校の顔としての自覚を見ることができました。



子どもたちは、どの子も伸びたい、成長したい、という思いをもっています。特に、新年度、新学期にはその思いが強くあらわれます。学級担任だけでなく専科教員も、そのタイミングを上手に生かすことが大切です。新年度の大切さについては、教職員一同共通理解を図っていますので、この1週間、そして4月いっぱいには特に配慮をしながら、学級経営、教科指導等に努めていきます。

一方で、新年度の大きな変化に負担を感じている子もいるはず。これについても、学級担任、専科教員が、その思いをくみ取りとりながら、対応するように伝えています。学級になじみにくい、しんどさを感じる、というような場合には、まずは学級担任にご相談ください。

令和7年度を、気持ちよくスタートした子も、ちょっと不安がある子も、潮見っ子であることには変わりありません。その子にに応じて、私たちができることを考えていきますので、保護者の皆様のご理解、ご協力を今後ともよろしくお願いいたします。

【6年生の代表の言葉】

「最高学年として」（一部抜粋）

新たな出会いとともに、令和7年度の学校生活が始まりました。みなさんも、新しい学年やクラスで気持ちを新たにしていることでしょう。私は、潮見小学校の最高学年として、3つの目標があります。

一つめは、「自ら進んでリーダーシップをとる」ことです…。二つめは、「先生や友達の話をしっかり『心』で聴く」ことです…。三つめは、「挨拶を大切にする」ことです…。今年度は、私たち六年生にとって小学校生活最後の1年間です。一日一日を大切に、仲間と笑顔で過ごしたいです。



97名の潮見っ子が仲間入り！

4月8日（火）に、入学式が行われました。今年度は97名の1年生が入学しました。会場に入ってきた1年生の表情は、少し緊張気味でしたが、6年生が歓迎の言葉を伝えているときには、随分表情が落ち着いていました。

しばらくは、学校に慣れることが大事ですので、1年生の子どもたちには生活のリズムを整えてほしいと思います。入学式にご参加くださった保護者の皆様、ありがとうございました。



入学式で、1年生に伝えたことを掲載しています。

令和7年度 入学式 式辞

学校にあるたくさんの花がきれいに開いて、1年生の入学を迎えています。

本日ここに、松山市役所潮見支所長様をはじめとして、多くのご来賓の皆様のご臨席を賜わり、入学式を挙行できますことを、厚く御礼申し上げます。

97名の1年生のみなさん、入学おめでとうございます。

みなさんの入学を、2年生から6年生、潮見小学校の先生みんなが心待ちにしています。元気いっぱい、ピカピカの皆さんを迎えることができ、校長先生もうれしく思っています。

さて、1年生の皆さん、もう学校の名前を覚えましたか。何小学校ですか。

そうですね。潮見小学校ですね。今日からみなさんは、潮見小学校の1年生です。

そして、潮見小学校は、今年でなんと151歳になる、昔からある学校です。昔からある学校のことを、伝統のある学校、歴史のある学校と言いますが、みなさんは、その伝統を受けつぎ、歴史をつくる潮見っ子ということになります。

潮見小学校の正門前に大きな木があったのを見ましたか。

校舎の高さを超える大きな木で、「イトスギ」と言います。どうしてあんなに大きな木があるのでしょうか。それは

…、潮見小学校で学習をしますの、楽しみにしててください。

1年生のみなさんは、たくさん給食を食べて、お家でしっかり寝て、一生懸命学校で学んで、友達と仲良く遊んで、糸杉のように大きく成長しましょう。

みなさんが、どんどん成長する姿を、校長先生は楽しみにしています。

これからお家の方にお話をしますから、1年生の皆さんは、よい姿勢で、少しの間待っていてください。

保護者の皆様、お子様のご入学おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。潮見小学校は、よき伝統と地域に支えられた、温かな校風の学校です。私たち教職員一同、お子様の成長に向けて全力を尽くしてまいりますので、保護者の皆様のご理解・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

では、1年生の皆さん、明日からみんなと一緒に元気よく学校に来ましょうね。校長先生は待っていますよ。

令和7年4月8日

松山市立潮見小学校 校長 池川 仁



新任式での6年生代表の言葉は、潮見小学校を的確に表していたので、紹介します。

【新任式での6年生の代表の言葉】

桜の花が咲く、暖かい4月になりました。今日、8名の先生方をお迎えすることができ、うれしい気持ちでいっぱいです。

潮見小学校にはたくさんの歴史が詰まっています。その中でも、今も受け継がれて大切にされているものが2つあります。一つめは、目の見えない犬ダンを取り巻く人々の優しさを、私たちが受け継いでいることです。1から6年生までが手を取り合って、楽しく活動している縦割り班活動は、その象徴です。一緒に掃除を行ったり、運動会や班遊びなどイベントを行ったりする中で、優しい心を大切にしています。

二つめは、ホソイトスギです。正門の前に伸びるホソイトスギは、愛媛県で最も古いイトスギであり、現在は四階建ての校舎の高さを越えています。私たちも、ホソイトスギに負けないように、たくましく成長しています。今日からは、新しく来てくださった先生方と一緒に勉強したり、遊んだりして、多くのことを学び、よりよい潮見小学校の歴史を築いていきたいと思ひます。どうぞ、よろしくお祈りします。

今日からは、新しく来てくださった先生方と一緒に勉強したり、遊んだりして、多くのことを学び、よりよい潮見小学校の歴史を築いていきたいと思ひます。どうぞ、よろしくお祈りします。

